

2019年11月2日
東京モーターショー視察



平田社長はじめとする12名で東京モーターショー視察に行きました。今回のモーターショーでは会場が有明エリアと青海エリアの2つに分かれており出展社数は187社で、12日間で130万人の来場者を記録し、大盛況となっておりました。今回のモーターショーのテーマは「OPEN FUTURE」であり、未来の自動車社会が強く意識されています。また、トヨタブースのテーマは「PLAY THE FUTURE!」であり、遠隔で医師の治療を受けながら病院に向かうことのできるモビリティや小型の電動配達ロボット、中には空飛ぶホウキもあり、テーマの通り未来の様々なモビリティが体感できるブースでした。**従来の最新の自動車を展示して説明員が機能などを解説するといった枠組みを取り払い、老若男女が純粋に楽しめる空間になっていました。**今回のモーターショーで様々な事にチャレンジしている企業に刺激を受け、自分自身も、現状維持の仕事だけでなく、日々の業務の中で一つでもチャレンジできる分野を探して意欲的に取り組んでいきたいと感じました。